

胃細径内視鏡検診研究会

(目的) 胃細径胃内視鏡検診の標準化と精度管理

代表世話人：細川 治

世話人：芳野純治、乾 純和、河合 隆、三原修一、安田 貢、川田和昭、池田 聡

世話人会：1回

1. 研究会の目的と意義について

マニュアル作成において細径内視鏡、極細径内視鏡、経口挿入、経鼻挿入に分けて記述する。

重複する委員を仲介として消化器内視鏡がの経鼻検診研究会と協調。

2. 平成 23 年 5 月第 1 回附置研究会のテーマと世話人の承認

テーマ「細径胃内視鏡検診における教育・研修に関する課題」

当番世話人：川田和昭（静岡赤十字病院経鼻内視鏡センター）

3. JDDW2011（平成 23 年 10 月）における主題演題

テーマ「胃がん検診の新たな展開—細径内視鏡・胃 X 線検査を中心に」は司会の言葉に表されている内容が雑駁過ぎ、大会長より変更手続きを取ることを断られたために本附置研究会としては関与しない。

4. 2012 年度第 51 回総会時の附置研究会

テーマ「細径胃内視鏡の前処置・挿入法・観察方法」仮題

当番世話人：三原修一（日赤熊本健康管理センター）

5. 次の附置研究会は第 50 回総会時に開催する。

6. 世話人の追加

京都第二赤十字の小林正夫先生を追加したい。